

調査・研修等計画届出書

令和 6 年 10 月 7 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 柴田利勝

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 6 年 10 月 8 日から 10 月 10 日まで(2泊3日)	
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」(10/8) 2. 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡 (10/9-10/10) 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察 (10/10)	
会場名(会場所在地)	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館) 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	・伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演(ビデオメッセージ) 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察	
議長名の依頼	要・ ☒ 不要	依頼先(名称)
同行者名	・三木雪実・宮藺伸仁・冨田宗一・高島淳 ・朝井賢次・颯田季央・山内精一郎・黒柳 知世	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 6 年 11 月 15 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 柴田利勝

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 6 年 10 月 8 日から 10 月 10 日まで（2 泊 3 日）
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」（10/8） 2. 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡（10/9-10/10） 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察（10/10）
会場名（会場所在地）	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	・ 伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・ 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演（ビデオメッセージ） 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・ 「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察

10月8日 13時～15時

奥州市水沢の及源鑄造（株）へ向かったが休みであった、近くの岩手県鑄造物研究所の職員に案内してもらい奥州市伝統産業会館を訪ねた。

欧州南部鉄器は、平安時代後期（約930年前）藤原氏が近江や京都から鑄物師を招き、鍋や仏具など生活用品を造った。その工程は、型挽きといって、木型を固定して廻しながら土（粘土と砂を混ぜた）を型に張り付けていく、一定の厚さに張り付けて炭火で乾燥して固定化させ、固まったら方から抜き、黒味（カーボンの粉か？）を塗る。その後、鑄型に注ぎ口を埋め込み黒味を塗り、油煙をかけ、鑄湯（湯入れ＝溶けた鉄）時の圧力で中子が動かないように玉金を中子の上に置き固定する、それから鑄型に湯を注ぎ込む。このようにして成形製品にする迄に相当の技術を要する。その後製品販売にしても、どの様な物が買ってもらえるか、様々な製品を作り、また、デザインなども考えながら歴史ある鑄造物を造り続けている。

以上のように鑄造物はその工程において、また、デザインや品種改良など、歴史も含め陶器に似るところがあると感じた。

10月9日 13時～16時30分

10月10日 9時～11時

全国市議会議長会研究フォーラム

主権者教育の新たな展開

主権者教育は選挙の年齢を18歳にしたことで投票率が全体的に下がったのではないか、その為に主権者教育を推進していくことが必要とそれを推進している。このほか、地方に行くほど議員のなり手不足で無投票当選の増加や、議員の性別や年齢構成の偏りなどがある。

2016年の参院選から若者の18歳の投票率は高いが、19歳は低い、都市では高い、自宅生が多い所ほど投票率が良い、両親の投票と同じ投票傾向にある。選挙と選挙後の連続性を理解させる必要、地方自治は民主主義の学校である。選挙の意義、議会の意識などを通して学ぶ、選挙で有権者は政治家を選び政治家は民意を背負って議会で発言し、次の選挙で有権者は評価する。

調査先（主な質疑・応答内容） ／ 研修（受講後の感想）

各市町は高校生議会や議員との交流会などを通じて高校生に対する主権者教育を行っている。文部科学省の通達＝「高等学校における政治的教養と政治的活動について」（s44 年）は、現実の具体的な政治的事象は、内容が複雑であり、評価の定まっていないものも多く、現実の利害関連等もあって国民の中に種々の見解があるので、指導に当たっては、客観的かつ公正な指導資料に基づくとともに、教師の個人的な主義主張を避けて公正な態度で指導するよう留意すること。なお、実現の具体的な政治的事象には、教師自身も教材として充分理解し、消化して客観的に取り扱う事に困難なものがあり、ともすれば教師の個人的な見解や主義主張がはいりこむ恐れがあるので、慎重に取り扱う事。

さらに、H27 文部科学省通達では、「議会民主主義など民主主義の意義、政策形成の仕組みや選挙の仕組みなどの政治や選挙の理解に加えて現実の具体的な政治的事象も取り扱い、生徒が国民投票の投票権や選挙権を有する者（以下有権者）として自らの判断で権利を行使することが出来るよう、具体的かつ実践的な指導を行うことが重要」とある。

今後、高校生議会などを行う場合の参考にしていくべきである。

事例報告で長野県伊那市

平成 30 年に市議会議員選挙で無投票となり危機感を抱き「魅力ある議会づくり」を設置して議会改革の一環として実施し議会への関心を高めるための方策で、若い世代、特に高校生に議会への関心を高めてもらう為に、高校生の議会傍聴、意見交換会を積極的に行った。特に意見として、意見交換会を定期的に行って、多くの意見をくみ取って欲しい。議員がやっている事をもっとアピールしてくれれば、興味を持てる。などがあった。

市長の話の一環として、伊那市は定期的に走らせているバス関係をすべて取り止め、全てをデマンド方式にしたところ 3,600 万円浮いたとの事であった。

10 月 10 日 11 時 30 分～15 時

視察———現地視察

八幡平エリアにおける「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりモデル観光地事業」について

（株）八幡平 DMO 代表取締役兼 CEO 寺田匡宏 氏

大都市圏での買い物消費等が多い高付加価値旅行者を地方へ誘客し、地方創生に貢献する。地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりアクションプランに基づく集中的な支援を実施する一モデル観光地 11 地域を選定。視野の広い観光関連産業を基幹産業として、旅行消費額をより太い関連とする事で、生産波及効果と雇用誘発効果を上げ、地域社会・経済に好環境を生む仕組みづくりを行う。合わせて、観光産業における金融の役割を「融資」から「投資」へ転換し、地方金融機

関が地域産業の育成に精力的に取り組むことが期待される。

岩手に、圧倒的な来訪滞在価値を創造する。八幡平エリアをきっかけに、北東北全体が「世界から選ばれる、誇りある持続可能な観光都市づくり」を推進する。地域社会が協力関係を保ちながら、皆で豊かになり持続性を高める。

現地の状況は冬はスキー、春から秋はゴルフや野外活動ができ、宿泊施設も充実した高級感にあふれる過ごしやすい環境であった。これなら外国からきて大いにお金を使い満足が得られるところであり、長期滞在できるものであると思った。

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

以上の事から投票率を考えた方策として主権者教育をほとんどの議会が考えているようである。しかし、投票率を上げるためには本市は、特に高齢者と地域の問題もある、地域では、高齢になって車を手放し、買い物は別居している子どもが（結婚して外に出ている）定期的に買い物の為に親の面倒を見ているなどが、選挙どころではないといったことなどもある。このような事が投票率に繋がっている。

従って投票率に関しては、もちろん主権者教育もやるべきであるが、期日前投票所をスーパーや駅近くに設置すること、あるいは投票箱をバスなどで地域を廻る事などを実行していくことの方が有効と考える。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道／往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 8 日	名古屋飛行場	飛行機	片道	花巻空港	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アートホテル盛岡			019-625-2131		11,000 円				
備考欄										

49,300 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 9 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アートホテル盛岡				019-625-2131		11,000 円			
備考欄										

小計 11,000 円

日付	出発駅	交通手段	片道／往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 10 日	花巻空港	飛行機	片道	名古屋飛行場	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 38,300 円

23,130 円

宿泊費 合計

交通費 合計

22,000 円

76,600 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

75,470 円

行程表

	日付	日時	スケジュール	メモ
1 日目	1 0 月 8 日 (火曜日)	7 : 55	名古屋小牧空港	盛岡市内 泊
		9 : 30	岩手花巻空港	
			奥州市へ移動	
		13 : 00 ～ 15 : 00	奥州市伝統産業会館等 視察	
			盛岡市へ移動	
2 日目	1 0 月 9 日 (水曜日)	13 : 00 ～ 16 : 30	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	盛岡市内 泊
3 日目	1 0 月 1 0 日 (木曜日)	9 : 00 ～ 11 : 00	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	
		11 : 30 ～ 15 : 00	八幡平市安比高原インバウンド誘致 視察	
			岩手花巻空港へ移動	
		17 : 45	岩手花巻空港	
		19 : 00	名古屋小牧空港	